

2. 環境保全活動

2-1 越谷市環境推進市民会議

(ア) 組織の概要

越谷市環境推進市民会議は、地球環境の復元能力を超えた人間活動により、私達人間を含めた生物の生存が脅かされている状況を認識し、自然豊かな恵のある地球環境を維持・改善して次世代に受け継いでいくため、市民参加により策定された越谷市環境管理計画に基づいて、市民・事業者の各主体が行う環境保全活動の事業を支援していくことを目的として、平成 13 年に設立された市民団体です。会長以下役員が置かれ、3つの委員会を中心に活動が行われています。平成 30 年度末現在、団体会員 41 団体、個人会員 25 名が参加をしています。

(委員会の名称と活動内容)

総務広報委員会:越谷市環境大会、勉強会などの企画、エコニュースの編集発行

自然環境委員会:こしがや緑のオアシスの調査・推薦、市内の自然環境調査

普及事業委員会:エコ事業所宣言・環境ファミリー宣言・緑のカーテンの普及啓発活動、会員の募集

(イ) 越谷市環境大会

越谷市環境大会は、越谷市環境推進市民会議と越谷市が、「市民・事業者の各主体が行う環境保全活動の事業を支援していく」ため、市民団体や、事業所、関係機関などに参加を呼びかけ、毎年開催をしています。平成 30 年度は、第 15 回として“環境と防災”をテーマに、事例発表を行いました。また、あわせて「こしがや緑のオアシス認定式」を行いました。



日 時:平成 31 年 2 月 16 日(土)13:00~17:00

会 場:越谷市中央市民会館 5 階 第 4~6 会議室

参加者:71 名

こしがや緑のオアシス認定式

- ・認定者への認定証及び認定プレートの贈呈、事例発表

事例発表等

- ・越谷市環境政策課「生態系を活用した防災・減災の考え方について」
- ・獨協大学環境共生研究所研究員・経済学部准教授 大竹 伸郎
「越谷市における水田の多面的機能の役割」
- ・越谷市農業振興課「田んぼダム事業について」
- ・中央グリーン開発株式会社
「戸建分譲開発パレットコート北越谷フロードヴィレッジでのグリーンインフラへの取組」
- ・江戸川河川事務所「江戸川河川事務所の取り組みについて」

(ウ) ECO 勉強会

越谷環境管理計画に基づく施策の実現に向け、市民、事業者、環境活動団体、教育機関などとのつながり(連携)を深め、定期的に情報交換・意見交換などを行う機会として、平成 25 年度より開催しています。平成 30 年度は 4 回開催しました。

平成 30 年度 ECO 勉強会実施状況

月日	回 (通算)	勉強会名	参加人数
7月7日	第20回	特定外来生物クビアカツヤカミキリ駆除への取り組み	10名
11月14日	第21回	越谷に残る原風景「屋敷林」に触れてみよう	8名
12月19日	第22回	越谷市環境管理計画について学ぼう！！	11名
1月27日	第23回	イオンレイクタウンのエコな施設を見学しよう！	12名

2-2 こしがや環境サポーター

市民や団体、教育機関等における環境配慮活動等への協力、支援を進めながら地域における自然環境保全、普及啓発活動を幅広く推進していくため、越谷市では、登録制による「こしがや環境サポーター」制度を平成 27 年度から開始しました。サポーターとして登録された方は、地域や学校などの求めに応じ、環境イベントへの協力や、学校の環境学習への支援を行っています。

○平成 30 年度末現在登録数：市民サポーター44 名、学生サポーター2 名、企業サポーター1 社

平成 30 年度活動内容

活動名称	内容	実施日	参加者
出前授業	大袋東小学校での植物観察の協力	6月23日	3名
フジバカマ保護活動	フジバカマ公園の除草、フジバカマの移植等	6月8日 3月13日	述べ7名
越谷市いきもの調査 2017-2020 (第2回秋期)	指標生物 30 種の発見状況報告	10月1日～ 12月31日	19名
コシガヤホシクサ栽培への協力	苗の植替、種子採取	6月28日 11月15日	延べ7名
オオオナモミ除去活動	葛西用水でのオオオナモミ除去と清掃、キタミソウの観察	9月30日	3名
こしがや子どもトンボサミット	イベント運営協力	10月19日	8名
キタミソウ観察会 クリーン作戦	葛西用水での清掃とキタミソウの観察	2月23日	2名
環境サポーター交流会	年度事業報告と次年度事業計画説明	3月26日	16名
越谷生物多様性子ども調査支援	トンボ調査学習支援など	通年	延べ94名



生物多様性子ども調査支援



フジバカマ保護活動